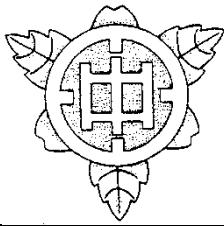


学校だより



1月号

さいたま市立田島中学校

〒338-0837

さいたま市桜区田島 10-13-1 TEL 048(864)3451

<http://tajima-j.saitama-city.ed.jp/>

【学校教育目標】

きれいな学校・調和のとれた人づくり

- 自ら学ぶ生徒（知性を磨く）
- 心豊かな生徒（感性を研ぐ）
- 活動力のある生徒（体を鍛える）

「田島中生、大志を抱け」

校長 太田 鋭一

令和6年元旦に発生した能登半島地震で被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。また、被災された皆様の安全と被災地域の日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。

保護者・地域の皆様方、昨年中は本校に対して温かい御理解と御支援、御協力を賜りましたことを心から感謝申し上げます。本年も生徒の夢や目標の実現に向けて、教職員一同、心を合わせて一丸となって教育活動に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、「少年よ、大志を抱け」(Boys, be ambitious) という有名な言葉を知っていることと思います。この言葉は、札幌農学校（現在の北海道大学）の初代教頭として着任したウィリアム・スミス・クラーク博士の言葉として有名です。博士が在職した期間は1876年（明治九年）七月からの八ヶ月間と短いものでしたが、彼が伝えたことは、近代的な教育課程や寒冷地である北海道に適する農業技術だけではなく、人間が自分自身の良心に従って、自然と共に生き、人としての在り方を厳しく追求したフロンティアスピリッツであったと言われています。博士が日本を去る時に見送りに来た学生たちに言った言葉が

「Boys, be ambitious! 少年よ、大志を抱け」だと言われています。この言葉は大変に有名ですが、その後続く言葉があります。「少年よ、大志を抱け。お金のため、または利己的な栄達(えいたつ)のためでもなく、あるいは人々が名声と称する空しきもののためにでもない。学問のため、かつ人々（国民）の向上のために大志をもちなさい、人としてまさにあるべき全てのことを達成するがために大志を抱きなさい。」というものです。「大志」を辞書で引いてみると「心に決めて目指していること、何になろう、何をしようかと心に決めていること」とあります。何かをやろうとするには、「人としてまさにあるべき全てのことを達成するがため」の大志がしっかりしていることが大切だと博士は説いているようです。新年を迎えるにあたって、「田島中生、大志を抱け」という言葉を生徒の皆さんに送ります。中学校時代に将来の夢や希望（目標）を育み、「やるべきことは何か、やるべき時はいつか、やるべき量はどれだけか」を見つけ出し、生徒一人ひとりが自己実現に向かって力一杯頑張ってもらっています。3年生は今、自分の進路の実現に向けて忙しい日々が続いています。今は迷わず、ただひたすらに勉強する時です。それはもちろん目指す高校や会社に合格するためでもあります。この先、人生の岐路に立つとき「勉強でつけた力」と「将来への目標」が必ず皆さんの力となります。最後まで諦めず頑張りましょう。

最後に、3学期は3ヶ月と短いですが、1年間の総まとめをする大切な期間です。1年生は館岩自然の教室、2年生は未来くるワーク体験などがあります。3年生はいよいよ中学校生活最後の学期になります。多くのよい思い出を胸に進級・卒業してくれることを願っております。